

認定部門 多様な勤務形態導入部門

取組による効果

- ・長く勤められる環境作りの効果として、平均勤続年数は14年となり、外国人社員が多い会社では突出しています。
- ・仕事の内容・専門分野を勘案し、国内外作業者の国境を考えない業務を遂行しています。現在では30歳から70歳のあらゆる国の出身者が力を合わせて仕事をしています。

従業員の意見

- ・仕事を辞めて家族を優先しなければならない、という苦渋の選択をする必要がなく、仕事と生活を両立できる環境が整っています。全てを選ぶ幸せがあります。
- ・優秀な人材の流失が無くなり、長く勤められる家族のような会社作りが出来ました。会社を辞める選択をする前に働き方や自分の置かれた状況を心配なく相談できる雰囲気と体制があります。
- ・会社のやり方が創立当初からずっと当たり前だと感じてきたため、ワークライフバランスの考え方が弊社に追いついてきたと考えています。



※このリーフレットは東京ワークライフバランス認定企業の取組紹介のために東京都が発行したものです。

働き方を見直すいきいき職場を応援!

ワークライフバランスフェスタ東京2016
Work Life Balance Festa Tokyo 2016



認定部門

多様な勤務形態導入部門

クディラアンド・アソシエイト株式会社



働き方を見直すいきいき職場を応援!

ワークライフバランスフェスタ東京2016

Work Life Balance Festa Tokyo 2016



東京ワークライフバランス
認定企業

クディラアンド・アソシエイト株式会社

会社概要

会社名	クディラアンド・アソシエイト株式会社
代表者名	代表取締役 新井 孝高
創立(創業)	1969年
所在地	東京都中央区新川2-16-10 プライムアーバン新川 2階
TEL / FAX	03-3553-5935 / 03-3553-5844
従業員数	35名(うち正社員33名)
URL	http://www.kurdyla.com/

事業内容

・企業内英語研修(ビジネススキル、技術者向け英語)、プレゼンテーション指導、教材・教育プログラムの開発、翻訳、通訳、英文添削、講演・セミナー、eラーニング。

目的・理念

必ず起こる人生の波でキャリアを諦めない — 世界規模での取組

・社員が健康で幸せな生活を送れることを目的として、残業をしないと仕事が終わらないのは会社運営側に問題があり、就業時間中に集中して仕事が終わる人員の確保を行うのは会社の責任であると考えています。



認定部門 多様な勤務形態導入部門

取組内容

短時間勤務、フレックスタイム、在宅勤務等個人の状況にあわせた多様な働き方を実現

・社員から申請が上がり次第、勤務地、体制を整え、クラウドで仕事ができるようにしています。育児、介護の状況により、自宅での作業、フレックスタイム制を設けています。

日本人以外の社員にも働きやすい環境づくりのための相談体制の整備

・日本人、外国人の人事マネージャーを置き、あらゆることを気軽に相談できる体制を整えています。時差や仕事のペースをみながら、月間、年間の仕事量の調節を行っています。

コミュニケーション促進のためのランチ代補助

・ランチ代金の半額を補助する制度を取り入れ、社員が集まる場所を設けました。勤務中は仕事に集中し、昼食時はリラックスの場として、公私に亘るコミュニケーションをとっています。

